相模

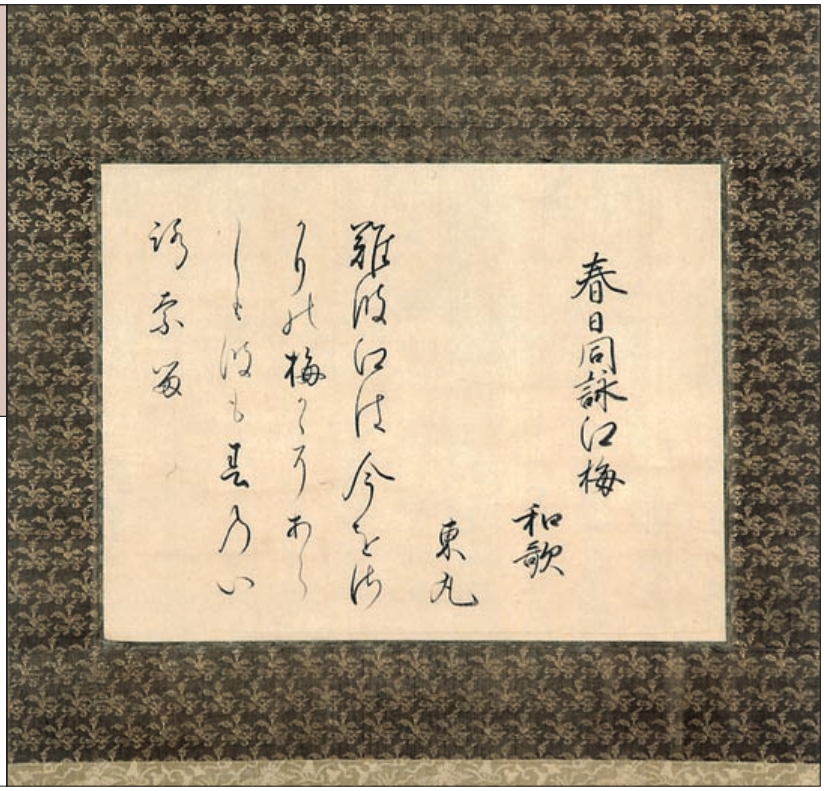
発行所
寒川神社社務所
〒253-0195
神奈川県
高座郡寒川町宮山3916
電話　代表0467(75)0004
編集責任者　水谷智賢
印刷所　㈱さんこうどう

祭事暦

３月１日・20日　午前８時30分
月次祭

３月20日　午後１時
末社御祖神社春季霊祭

午後２時
宮山役員改選奉告祭



春日同詠江梅
和歌
東丸

難波江は今をさかりの梅かゝにあらしも波も春のいろなる

国学の四大人の一人とされる荷田春満が春を賛美し詠まれた和歌より撰じ、揮毫。目に映り込む梅花のみならず、芳ばしく香る梅の姿が感じさせられる他、強く吹く春の風と吹き出るような水の表現が、一挙に訪れる春の趣を実に見事に多角的に表している歌である。

鎮守の森

古代中国では各月に十二支を割り当て、十一月の「子」より始まり三月は辰月としていました。辰は「振」―しん「ふるう」「ととのう」の意味―で草木の形が整った状態を表しているとされます。辰月は長い冬の期間を乗り越え、漸く萌芽のときを迎えた草木のエネルギーを強く感じる季節でもあります▼季節感が失われたと言われ始めて随分経ちますが、最近では旧暦を尊重し、立春から始まる四季の移ろいに重きを置いたカレンダーが販売されています。嘗て先人達が持っていた、季節の兆しをも感じる、極め細やかな感性が見直されてきているようです▼先人達は季節ごとの恵みをいただき、季節の移ろいに心を写して生活を営んできました。萌芽の季節に、陽の気の盛んになっていく様を感じ取って、自らの心を奮い立たせていたことでしょう▼昨年三月十一日に発生した東日本大震災から早一年。被災地の方々におかれましては、寒い冬を乗り越えた草木が、陽の気を受け一斉に生い茂るが如くに、力強く復興への歩みを進めて行かれます事を心よりご祈念申し上げます。

（遠藤雅人）

遷宮で　結ぶ人の輪　心の輪
第六十二回神宮式年遷宮

奉祝　皇紀二千六百七十二年

紀元祭斎行

併せて顕彰式行われる

神武天皇が大和橿原において御即位され、「八紘一宇」の理念にて日本の国が建国されてより悠久二六七二年が経ち、今日では〝建国記念の日〟として国民の祝日となっている二月十一日に、我が国の建国を奉祝し、皇室の弥栄と、国家国民の安泰、繁栄を祈念する紀元祭が厳粛に斎行されました。

この紀元祭の嘉日に併せ平成二十三年度顕彰式が参集殿に於いて行われ、当神社の神徳宣揚、維持運営等多年に亘りご尽力をいただいた三十名の方々が、表彰の栄に浴されました。

式典では、神武天皇をお祀りする橿原神宮を遥拝し、国歌「君が代」と奉祝歌「紀元節」を声高らかに斉唱した後、宮司より受彰者一人一人に表彰状・感謝状と記念品が贈呈されました。

功労表彰受彰によせて

感謝の言葉

服部眞司

平成二十三年度寒川神社顕彰式に当たり顕彰者三十名を代表してお礼の言葉を申し上げます。思いもよらなかった功労表彰を受け、これを首より下げて厳しい気持を胸に、改めて寒川神社を永年に亘り参拝を重ねた事について申し上げます。

私の尊敬する大先輩のお供をし初めて参拝したのは二十八歳、昭和三十七年の初詣であります。相模一の宮の神社に参拝しその畏敬の念と厳かな感を一瞬のうちに心にしみた時からが始まりです。それから毎年吉例の初詣から始まり五十年になりました。その間一回も欠かした事なく又年々一緒に参る人も増えていき、百人に達しました。健康に恵まれ一家一族はもとより仕事の面でも順調に進展した事は奇跡に近い事でありまして、なんと言っても、寒川神社のご加護のおかげと思っております。

その間寒川町に友人知人の多くが出来ました。受彰者の中には国家褒章や受勲された方もいらっしゃると思います。首から下げた功労章は見事なもので類を見ない立派で益々感激と畏敬の念を強くした思いであります。今後も受彰者皆と共に生涯寒川神社を信奉し欠かす事のない参拝を続けそのご加護を子孫に引継ぎ又企業の後輩達に伝えていきたいと思っております。寒川神社又宮司を始め寒川様にかかわる人々の益々のご発展とご健勝を祈念しお礼の言葉と致します。

▲ 受彰者の皆様と記念撮影

平成二十三年度

寒川神社顕彰者芳名

永きに亘り講員一同参拝を重ね御神徳の宣揚に尽瘁された

静岡鉄道㈱
しずてつジャストライン㈱
成田寒川講
易友会
墨東寒川講

功労表彰受彰者（敬称略）

永年に亘り参拝を重ね御神徳の発揚、神社の隆盛に寄与された

服部眞司
方聖閣

永年に亘り顧問をはじめ役職を歴任し神社の維持運営に貢献された

河西大吉

多年に亘り参集殿御用業者として神社の護持運営に尽力された

㈲田中写真
㈲サダコ美容室

氏子総代として多年に亘り神社の運営に協力された

木下泰三
八木実
中村栄
藤田勇作
八木榮

御用業者として永年に亘り協力された

㈱秋江
鈴木徽章工芸㈱
大門

永年に亘り㈱青葉準職員として当神社の維持運営に協力された

酒井順子

感謝状受彰者（敬称略）

多年に亘り元旦祈祷世話人として献身奉仕された

多田良久
比留川信次郎

多年に亘り節分祭に福物を奉献された

関東建物㈱
寒川町商工会

職員年功表彰受彰者

寒川神社権禰宜　山田栄　勤続二十二年
寒川神社権禰宜　伊藤龍哉　勤続十二年
参集殿職員　菅野絵美子　勤続十二年
寒川病院主任看護師　玉代勢由紀　勤続十一年
寒川病院理学療法士　加藤幸弘　勤続十一年
神恵苑看護師長　渡辺雪子　勤続二十一年
神恵苑介護主任　田口真由美　勤続十二年

祈年祭並田打舞神事斎行

立春を過ぎたとは云うものの、真冬の厳しさを感じた二月十七日、作物の豊かな稔りを祈願する祈年祭が厳粛に斎行されました。

祈年祭は数ある神社の祭典の中でも最も重要な祭典の一つとされております。

今日では日本人の食生活の変化や輸入食料の影響もあり、稲作や米に対する感謝の気持ちが稀薄になりがちです。しかし、日本人にとって稲は〝生命（いのち）の根（ね）〟とも云われ、民族を養い育て、文化をはぐくんできた根源となっています。

また、豊作への予祝儀礼である「田打舞神事」が社人と神職により奉納されました。

白尉と黒尉二名の翁が、田の土ならしから稲の収穫までの一連の農作業を模倣した姿を鎌や鍬等の道具を使い、地謡や楽に合わせて舞い踊り五穀豊年を祈願致しました。

節分祭

―邪気災厄を追い祓う―

去る二月三日、その年の邪気災厄をはらう節分祭が賑やかに執り行われました。

今年も約二百名の年男年女の皆様が追儺板を打鳴らすと、その音は広く境内に響き渡り、続く「福は内」「鬼は外」との威勢良い掛け声と共に、豆撒き神事が行われ、邪気災厄が追い祓われました。

また、当日は外庭に設けられた特設櫓より、多くの福豆が年男年女の方々により撒かれ、境内は福を呼びこもうと訪れた約四千名の皆様の大きな歓声に包まれました。

お知らせ

本年の**年参講大祭**は

4/7（土）・4/8（日）

に執り行います

平成二十四年 節分祭 福物協賛者芳名（敬称略 順不同）

横溝隆義
市川元久
大川静男
関根　晃
金子　昭
皆川欽一
大門
㈱湊
大黒屋
㈱青葉
㈱阿部
㈱市川
長嶋園
福岡園
豊月堂
諸江屋
㈲金子
竹見商店
露木生花
戸塚米店
根岸農園
原繁酒店
㈲俵田屋

㈱オーカワ
㈱関東小池
㈱北岡本店
関東建物㈱
北村工務店
熊澤酒造㈱
㈲さがみや
髙橋竹材店
さとう薬品
㈲寒川建材
㈱サンユー
そば処佐賀
㈲田中写真
中島鉄工所
㈲丸井紙店
百崎製菓㈱
㈲青木商事
㈲飯田材木店
㈲壁島工務店
㈲カネヤ商会
㈲喜久屋酒店
さがみや菓舗
寒川町商工会

松井建設㈱
㈱テック企画
㈲並木工務店
㈱モチロ企画
イベント商組合
㈱金子建材土木
天婦羅割烹川乃
ギンビス商事㈱
㈱さんこうどう
㈲サダコ美容室
鈴木徽章工芸㈱
㈲破魔矢奉製所
㈱長谷川製作所
㈲古山看板塗装
㈲ほりむら薬局
横浜貨物綜合㈱
ヨシカワ洋品店
エバラ食品工業㈱
㈲大島寅次郎商店
コムロデンキ寒川
長嶋福だるま物産
横浜銀行寒川支店
㈲協和クリーニング

秋山商事㈱厚木支店
㈱イソダ瀬谷営業所
㈲FLプランニング
川本工業㈱県央支店
㈱晃和ディスプレイ
寒川神社商工奉賛会
㈱サンエーサンクス
寒川駅前クリニック
東京あずまネクタイ
原田総合保険事務所
横浜銀行茅ヶ崎支店
㈱レンブラントホテル厚木
㈱竹中工務店横浜支店
㈱ギンビス湘南営業所
門前だんご茶屋九五郎庵
寒川ローンテニスクラブ
湘南ビューティカルチュア
湘南信用金庫寒川支店
海苔で健康推進委員会関東
敷島製パン㈱パスコ湘南工場
㈱竹澤古典建築設計事務所
東映無線㈱
東映通信工業㈱
キリンビバレッジ㈱湘南工場

※御協賛誠に有難うございました。

境内整備事業

「太鼓橋改築」工事奉賛者芳名

左記の方々より赤誠溢れるご奉賛を賜りました。
誌上より厚く御礼申し上げます。

【平成二十三年十二月奉賛者】（敬称略）

十万円　島村　理由　厚木市妻田東

【平成二十四年一月奉賛者】（順不同・敬称略）

十万円　本橋生市郎　東京都世田谷区
三万円　神宮　徹　寒川町宮山
〃　鈴木　紀夫　兵庫県西宮市
〃　㈲太田建設　静岡県沼津市
二万円　岳中　三孝　東京都大田区
〃　池上　利雄　東京都国立市
〃　稲葉　幸子　横浜市神奈川区
〃　㈲関洋電気工事　埼玉県朝霞市
〃　小林　久江　横浜市中区
〃　太田　照子　静岡県沼津市
一万円　齊藤　直樹　東京都品川区
〃　㈱鈴木乃防水耐火板　東京都品川区
〃　熊沢須美子　東京都北区
〃　関　政一　厚木市飯山
〃　石山正四郎　埼玉県川越市
〃　野村　勝枝　茅ヶ崎市新栄町
〃　浜田　信数　海老名市本郷
〃　小原新野右衛門　茨城県鹿嶋市
〃　佐藤　修　相模原市南区
〃　早舩　時良　東京都中野区
〃　髙山　弥市　相模原市中央区
一万円　山本　公治　千葉県流山市
〃　山崎　真一　横浜市緑区
〃　佐藤　幸雄　横浜市泉区
〃　浜田千代子　海老名市本郷
〃　及川　芳子　横須賀市湘南鷹取
〃　大江　泰子　横浜市中区
〃　佐藤　彰彦　東京都町田市
〃　坂本　俊哉　川崎市幸区
〃　中山　路梢　千葉県松戸市
〃　滝本　誠二　寒川町宮山
〃　弘元　修司　茅ヶ崎市堤
〃　坂本　佳陽　東京都板橋区
〃　若林　清　東京都葛飾区
〃　山本　泰一　平塚市御殿
〃　石橋　賢三　青森県青森市
〃　中西　政次　東京都葛飾区
〃　小島　浩　東京都西東京市
〃　田子俤二郎　川崎市中原区
〃　小曽根君子　千葉県野田市
〃　冨谷　晃治　東京都八王子市
〃　秋本　正行　横浜市青葉区
〃　神谷　昭男　東京都大田区
〃　前島　英人　横浜市西区
〃　平出　修三　東京都世田谷区
〃　小川　喜市　埼玉県富士見市

神前結婚式ご案内会

平成24年３月25日(日)
10：00～16：00

◆10：00　衣裳・美容体験
◆13：00　挙式セミナー
◆13：20　奉告の儀
◆14：00　模擬挙式
・各種相談コーナー（随時）
・カラーコーディネート（随時）
・人力車試乗体験

40周年謝恩企画

その１　会食券プレゼント　◆“１万円又は５千円券”を抽選でプレゼント
その２　お部屋料金半額　◆宴席(食事)ご利用の方に限り部屋料を半額サービスさせて頂きます

寒川神社参集殿

40周年謝恩旅行

～憧れのリゾートで過ごす“とっておき”の休日～

4泊6日　ハワイ（マウイ島・オアフ島）

【ご旅行期間】　2012年5月13日(日)～18日(金)　添乗員同行
【ご旅行代金】　お１人　208,000円（定員20名様）

申込締切　2012年4月6日(金)

本ツアーの“とっておき”の5つのポイント
その１　ご旅行の最終日に参集殿主催のフェアウェルパーティーの夕食を用意
その２　滞在中『ライライトロリー』と『３階建てオープンバス』乗り放題
その３　ホノルルの宿泊は買い物、ビーチリゾートに便利な『パシフィックビーチホテル』
その４　地元寒川から行きやすく、滞在時間の長い便利な羽田空港を利用
その５　全行程添乗員同行なので、海外旅行が初めての方も安心です

寒川神社参集殿　ご予約・お問い合わせは　0467-75-5555

❖古人形清祓式執行

日本では古くより、長く愛用し、大切にされた人形等には魂が宿るとされる信仰があります。

当神社では昨年末に人形奉斎殿が竣功し、人形やぬいぐるみを納めて頂く事ができる様になり、その人形等に感謝しお清めする人形清祓が、去る二月一日に執り行われました。

今後は毎月一日に清祓式が執行され、納められた人形は焼納されます。

❖青森より新雪が届けられる

去る二月四日、寒川神社の境内に突如一トンを超す雪が出現致しました。

この雪は、神門に掲げられた干支ねぶた搬出の為、青森より来社されたねぶた世話人、秋田武様が、雪の少ないこの地域の子供達に楽しんでもらおうと持参されたもので、珍しいプレゼントに子供達は大喜こび、雪合戦をしたり雪だるまを作ったりと終日大勢の人が集まり賑わっておりました。

「巫女のための神宮研修会」に参加

二月二十三日より二十四日にかけて、神道青年全国協議会主催による「巫女のための神宮研修会」が開催され、当神社より二名の巫女が参加致しました。

参加した巫女からは、「御垣内参拝、御神楽奉納、夜間参拝等、参加者しか経験出来ず、また、神宮神域でなければ味わえない独特の雰囲気を感じた」「他神社の巫女と意見交換ができ、刺激になった」などとの感想があり、充実した二日間であったように感じました。

❖青少年活動だより

寒川神社少年館

「親子ふれあいスケート教室」に八十四名参加

毎年恒例の「親子ふれあいスケート教室」を、去る二月十九日相模原市の銀河アリーナに於いて八十四名もの参加者を得て実施した。

到着後早速に銀盤へ。毎年参加している館生は、友達同士上手に滑っており、初めての館生も、手摺を伝いながら歩くことから始め、それでも午後には一人で滑れるまでになっていた。

子どもの手をしっかりと握って滑る親子の姿に、信頼を一層深め合えた一日となったことを感じ得た。

方徳資料館ニュース

★新展示！　復元渋川春海作「天球儀」

江戸時代の天文学者である『渋川春海』作、京都大将軍八神社所蔵の「天球儀」の復元品を展示！

天球儀は、天に見える星の位置を球面に書き記し天球をかたどったもので、星図の一種です。

寒川病院だより

☎0467(75)6680　寒川町宮山193
http://www.samukawabyouin.com

早苗努医長よりご挨拶

㈜寒川神社 寒川病院
循環器科医長
早苗　努

昨年七月から赴任してきました早苗努です。

北里大学卒業後、胸部外科に入局し心臓血管外科医として、榊原記念病院・大和成和病院他いくつかの病院へ出向・勤務しておりました。心臓血管外科は文字通り心臓を扱う分野であり、それ故に生死に直結することが多く緊急手術が非常に多く病院に一週間近く寝泊まりすることも多々ありました。

つい数日前には、天皇陛下が人工心肺を使用しないオフポンプバイパス手術をお受けになられました。私自身、この手術を執刀した経験もあり、とても感慨深いものがありました。

十数年この分野で働いておりましたが、次第に医師としての在り方を考えるようになり、より幅広く、そして病を治すだけでなく一人一人のライフスタイルに見合った医療を目指していきたいと思うようになりました。

こちらに勤務する以前には離島での地域医療も二年間経験しました。離島だけに医師数が絶対的に不足しており、外科、内科はもちろんのこと、整形外科や耳鼻科、時には眼科治療も行わねばならず、自分の力量不足を痛感すると同時に、貴重な経験をさせて頂いたと感じております。また島の人々の優しさに触れると同時に、島ならではの人付き合いの難しさや、島としての苦悩を体感したことも人生経験の一つとなりました。

二年間の離島勤務を終え、現在寒川病院に勤務しておりますが、実は離島勤務前の数ヶ月間、こちらでお世話になっておりました。その時の院長先生はじめスタッフの方々の誠心誠意な対応に感じ入り、短期間ではありましたが充実した時間を過ごすことができ、再度こちらでお世話になる決断を致しました。

現在は心臓外科や離島での経験を生かし、循環器を中心として内科、救急医療を主に担当しております。また昨年末より、下肢静脈瘤に対する手術を開始しております。

静脈瘤でお悩みの方、いらっしゃいましたら、お気軽に外来受診してください。

今後ともよろしくお願い致します。

早苗医師診療担当日

	月	火	水	木	金	土
午前	○			○		
午後			◎			

○は一般内科診療日です。
◎は循環器科専門日です。
お電話にて確認の上、お越し下さい。

人事

◆退職
＜神恵苑＞
准看護師　幸田　美紀
介護職員　稲葉　晴美
願いに依り職を免ずる

平成二十四年二月二十九日

◆新採用
＜寒川病院＞
看護師　石川　理加
寒川病院勤務を命ずる
平成二十四年三月一日

神嶽山神苑　三月一日より開苑

御本殿奥の神嶽山神苑は芽吹きの春を迎え、予定より一ヶ月早く開苑しご参拝の皆様をお迎えします。

今年は梅や河津桜の開花が遅れたので、今がちょうど見頃です。四月上旬には桜咲く石舞台において神楽や雅楽の奉奏も予定しておりますので、入苑券を持参の上是非ご来苑下さい。

医療講演会のご案内

と　き　３月22日(木)
午後２時～３時

ところ　寒川神社 参集殿

内　容　「肺炎球菌ワクチンについて」

講　師　薬剤師
福富　大樹

入場無料　申込不要
ご来場をお待ちしております。

0467－75－6680
寒　川　病　院

多川俳壇

問診はたった三分春の風邪　根岸　君子
熱燗や昭和を生きし顔ばかり　菅沼うめの
鴨遊ぶ一羽もぐれば一羽浮く　四ッ車梢月
竹葉忌ひょっこり来そうな俳句の座　倉谷　節子
暮れてなほ空の蒼さや梅白し　松本美智子
印鑑を息であたため春浅し　飛石　槿花
剪定や冬芽の動く梨畑　天沼　子平
梅一輪日差しに力戻りけり　竹村真砂美
起立せず歌ふ君が代春寒し　芹沢　徳光
春寒の枯色をとく絵の具皿　相原　白蕗
立春の陽が抱卵の巣にとどく　伊藤　公一
弁当の美味しき日なり畦を焼く　岡田風呂釜
擦り寄りし猫を抱き上ぐ春隣　菅沼　保幸
被災者の笑顔尊し大試験　露木てる子
油揚げ三角四角午(うま)祭　金子　つぢ
春寒し昨日の風の嘘のよう　千葉　静香
寒くとも梅の蕾のふつふつと　皆川志んご
受験生お守り持ちて会場へ　三輪　恭子

三月　手水舎奉掲

孝明天皇御製

この國は　日の本なれば　日影より
花うぐひすの　春ぞ見えゆく

相模詠草

薄墨の雲は口開(あ)く龍なるか入日くわえて茜雲翔ける　吉田マツ子
澄み渡る飛び行ける鳥たちの清しく見ゆる元旦の朝　天利　春枝
うから揃い祝の膳に新年を迎える楽しさ殊更なれり　岡元　芳子
あのころの郷に帰りし心地して足をのばしぬ古民家のゆか　堀江　照子
大山と箱根の間(あわい)冠雪の富士の居ながらに見ゆる倖　宇田川時子
弟の逝きたる一年ふりかえる　悔みきれない思いに涙す　土屋トミ子
新らしき年の始めに近親者つどいて絆の確かさ愛でる　三留とく子
いつになく凍てつく寒さや庭先の睡蓮鉢に初氷はる　浜田　寿子
被災地の灯火となれと玄関に赤く輝く千両に祈る　山口　幸子
空の青きらめく海の空間にいざなう優雅はローズティの香り　山根喜美代
年内は書く気になれず年越すも届く賀状に書かずを悔いる　安藤　慧
七年も老人ホームに飾りある母の絵花絵に賛えしと老女　川島惠美子
二子山のなかばあたりに日の落ちる茜の残照師走十五日　亀山　文子
大津波に耐へし一本松の命継ぐ幼松の緑健やかにあれ　杉本　照世
十五分歩き富士山おろがみて踵を返す散歩楽しき　吉田マツ子

表紙写真説明

享保六年歌会始めにて、春の盛りが詠まれた和歌

編集後記

菜の花列車といえば、いすみ鉄道が有名だが、地元相模線沿線にも絶景の場所がある。

互いにローカル線同士。のんびり走るので、ゆっくりと春を探すことができる。（尚）